

## 6月24日（月） 全校朝会 校長先生のお話です

～移動教室は楽しい思い出になりました

落ち着いた学校生活はあらゆる学校の教育活動に生きてきます～

おはようございます。お話をします。

先週は、6年生の移動教室がありました。やがて、1年生から5年生もこうした宿泊行事を経験します。3日間学年全員で生活を共にすることはなかなかできない経験であると同時に、数人で行く旅行、例えば家族旅行ではないので、3日間大勢で集団行動をすることは大変難しいことです。普段の学校生活で集団のルールが守れなければ、トラブルが多く起きて楽しい宿泊行事にはなりません。それならば行く意味がないですね。普段の学校生活の経験はこうした時に生きてきます。移動教室の間、6年生がいなくても学校は落ち着いていたという報告を受けました。大変嬉しかったです。また、5年3組は、担任の先生がいない中でそれができたことはとても価値があることです。落ち着いた学校生活は、あらゆる学校の教育活動に生きてくることを覚えておいてください。そして、その基本は、授業は授業です。そのことを忘れないようにしましょう。

6年生にとっては、思い出に残る移動教室だったと思います。これが6年生だけの楽しい思い出にとどまってほしくないですね。この移動教室を実施するために、学年の先生方を始め、多くの人達が携わっています。今回も5年生の先生に来てもらいました。昨年もそうです。それは、1年後の移動教室のためです。今回の移動教室の経験でさらに6年生は成長したと思います。それを、残りの学校生活に生かしてください。それが後輩たちのためになります。6年生としての責任です。お願いします。お話を終わります。